

# 数学

## 京都大学[文系] (前期)

### <全体分析>

|      |       |       |     |
|------|-------|-------|-----|
| 試験時間 | 120 分 | 解答問題数 | 5 題 |
|------|-------|-------|-----|

解答形式  
記述式

#### 分量・難易 (前年比較)

分量 (減少・**やや減少**・変化なし・やや増加・増加)

難易 (**易化**・やや易化・変化なし・やや難化・難化)

#### 出題の特徴

独立の小問があった ( **1** 問1、問2 )。理系との共通問題 (類題を含む) はなかった。

#### その他トピックス

特になし。

### <大問分析>

| 問題番号              | 出題分野・テーマ       | 範囲       | コメント (設問内容・答案作成上のポイントなど)       | 難易度     |
|-------------------|----------------|----------|--------------------------------|---------|
| <b>1</b> 問1<br>問2 | $n$ 進法<br>ベクトル | 数A<br>数B | 2進法、4進法に直す。<br>三角形の垂心をベクトルで表す。 | 標準<br>易 |
| <b>2</b>          | 積分法            | 数II      | 絶対値を含む関数の定積分を求める。              | 易       |
| <b>3</b>          | 確率             | 数A       | 確率を漸化式を利用して求める。                | やや難     |
| <b>4</b>          | 空間ベクトル         | 数B       | 直方体の平面による切り口の面積の最小値を求める。       | 標準      |
| <b>5</b>          | 整数             | 数A       | 素数にならないことを示す。                  | 標準      |

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

### <学習対策>

今年は、基本的な問題が多く見られたが、今までの出題傾向から見ても、論理的な思考力と論証力を養うことが今後も大切である。誘導の小問がない形で出題されることが多いので、方針を立てることや有効な設定を行うことを普段から意識して、小問を削除した問題でも練習しておこう。